

平成 28 年 7 月 13 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富一郎
(4571 東証マザーズ)
問合せ先 取締役CFO兼社長室長 松山哲人
電話番号 03-3241-0553

核酸デリバリー技術に関する欧州特許庁からの特許査定について

当社サイエンティフィック・アドバイザーであり、ナノ医療イノベーションセンター長でもある片岡一則教授のグループが開発し、当社が東京大学から国内外の再実施権付独占的ライセンスを取得した核酸デリバリーに関する物質特許出願が、欧州特許庁から特許査定を受けました。

- 【発明の名称】 核酸送達用組成物及び担体組成物、それを用いた医薬組成物、並びに核酸送達方法
【出願番号】 11803707.6
【特許権者】 国立大学法人東京大学

本特許は、カチオン性ポリアミノ酸誘導体である PEG-P[Asp(DET)]と、マイナスに荷電した核酸（例えば siRNA）などからなる高分子イオン複合体を形成させることによって核酸をデリバリーする技術の一つです。本特許は、アキュルナ株式会社^{※1}および日油株式会社^{※2}へのライセンスの根拠となる重要な知的財産です。

また、当社は、本技術以外にも遺伝子などの核酸キャリアに関する技術を所有しており、独自および他社と共同での事業化検討も並行して進めております。

尚、本件による平成 29 年 3 月期の業績に影響はございませんが、当社所有技術について、様々な機関との共同研究などを含む積極的な技術活用を通じ、今後もミセル化ナノ粒子技術の応用範囲の拡大など、実用化に向けた活動を推進し、進捗に応じて適切に開示してまいります。

以上

- ※1：当社はアキュルナ株式会社に対し、当社が知財権を所有する核酸デリバリー技術を用いて、メッセンジャーRNAなどの遺伝子送達型医薬品の研究について独占的な再実施権を許諾しております。
- ※2：当社は日油株式会社に対し、「機能性タンパク質を発現する遺伝子を使用した遺伝子治療分野」について、本特許技術に関連した独占的な再実施権を許諾し、遺伝子治療以外の分野においてもポリマーの試薬販売に関する全世界を対象とする非独占的ライセンス契約を締結しております。